

## 令和元年度 遭難救助講習会 開催要項

標記講習会を下記要領通り開催致します。是非ご参加下さいませようご案内申し上げます。  
一般縦走路での搬出技術についても講習を行いますので、岩登りをなさらない方も奮ってご参加下さい。また、本講習会は指導員更新時に必要な講習の一つになっておりますので、指導員の方も是非ご参加下さいませよう、ご案内申し上げます。

### 記

- 日時：令和元年(2019年)11月17日(日) 8:30~16:30 受付8:00より
- 場所：神奈川県山岳スポーツセンター並びにその周辺
- 募集コース、人数及び受講料：

A 救助技術総合コース	18名	4,500円	(神奈川県山岳連盟所属団体会員または個人会員以外は5,500円)
B-1 岩場登攀救助コース	18名	7,000円	(神奈川県山岳連盟所属団体会員または個人会員以外は8,000円)
B-2 岩場登攀救助入門コース	9名	4,500円	(神奈川県山岳連盟所属団体会員または個人会員以外は5,500円)

受講料は事前支払い制となります。受講料振込後、自己都合により参加を取り消された場合は振込手数料を差し引いた額を返金いたします。また11月14日(木)以降に自己都合により参加を取り消された場合は、講習料の返還は致しませんのでご了承願います。
- 申込受付：講習会お知らせのWebページにある申し込みフォームまたは下記URLからお申込みください。  
申し込みを受け付けた方に受講料の振込のご案内をメールにて差し上げます。受講料の振込確認をもちまして申込完了とさせていただきます。  
<https://forms.gle/8WESax59WTMMumG9A>  
上記 URL から申し込みができない場合はメール(soutai.kanagawa@gmail.com)にて問い合わせください。  
振込先(必ず申し込み後の事前振込のご案内メール受領後に振り込んでください)  
ゆうちょ銀行 総合口座 記号 10930 番号 13035031  
(他金融機関からの振込は 支店番号 098 普通 口座番号 1303503)  
神奈川県山岳連盟遭難対策委員会 委員長 下越田功
- 申込締切：令和元年(2019年)11月5日(火)まで。但し、定員になり次第締切ります。
- 内容：『縦走路並びに岩場での事故発生を想定し、負傷者を搬出する。』
  - 講習は2つのグループ(3コース)に分けて実施致します。
    - 『救助技術総合』講習グループ (A 救助総合コース)
    - 『岩場登攀救助』講習グループ (B-1 セカンドレスキューコース)(B-2 岩場登攀救助入門コース)
  - 各山岳会から複数の参加者がある場合は、双方のグループに分けて参加されることをお薦め致します。
  - また、参加経験がある方は、過去に参加されたことがないグループへの参加をお薦め致します。

### A. 救助技術総合グループ (A 救助総合コース)

- (1)自力救助の装備と山行前準備 (2)事故発生時の判断と対応  
(3)救助技術(簡易ハーネス、ザック搬送等) (4)斜面での搬出トレーニング

※野外での行動 周辺の山域で活動します(念のため防寒着等の準備願います)

### B. 岩場登攀救助グループ (B-1 セカンドレスキューコース) ※参加条件あり

- (1)支点構築 (2)セカンドビレイ体勢からの自己脱出 (3)介助懸垂(振り分け懸垂) (4)1/3引き上げシステム  
(4)シミュレーション(事故発生~ピックアップ~テラスまでの懸垂下降) \*都合によりカリキュラムを変更することがあります。

※B-1参加条件

- IV級以上をリードでき、1年以上または10回以上のリードクライミング経験者  
(注)『セカンドレスキューコース』は、十分な登攀技術を既に習得されている(リードできる)方を対象としています。技術・知識に不足のある方の本講習への参加は危険ですのでご遠慮ください。場合によっては他のコースへ移って頂くこと、或いは見学中心にして頂く可能性もありますのでご了承下さい。
- 次のロープワークがスムーズにできる事  
フィギュアエイトノット(オン・ア・バイト/フォロワー・スルー)、クローブヒッチ、フリクションヒッチ(マッシャー、プルージック等)、シートベント、スリッポット

### B. 岩場登攀救助グループ (B-2 岩場登攀救助入門コース)

- (1)岩場の救助で使うロープワーク等 (2)岩場での救助に使う基礎技術(引き上げ、引き降しなど)

B-2クラスの狙い

クライミング経験の少ない入門者あるいはスポーツクライミングを主として活動されている方を対象とし、事故やトラブルへの対応力がない方を想定しています。B-1クラスがチームレスキューのシミュレーションをメインにしているため、そこに至る基本技能を個々のパーツとして習得することを目的とします。

必須技量：エイトノット、クローブヒッチ、マッシャー(オートブロック)

- 講師：神奈川県山岳連盟 遭難対策委員会並びに指導委員会常任委員
- 昼食：各自ご用意ください。(調理場あり利用可能)
- 問合せ先：[メール soutai.kanagawa@gmail.com](mailto:soutai.kanagawa@gmail.com)

10. 講習会持参品

ご参加頂く講習のコース毎(A. 救助技術総合 / B. 岩場登攀救助(B-1・B-2))に、以下の装備をご持参下さい。

令和元年度遭難救助講習参加者 装備持参表

No.	品名	A救助技術総合コース	B岩場登攀救助コース	
		A 救助総合	B-1 岩場救助	B-2 岩場入門
1	筆記用具	◎	◎	◎
2	ザック	◎		◎
3	救急用品	○		
	テーピングテープ			
4	雨具	◎	◎	◎
5	ストック 一式	○		
6	ツエルト 一式	◎		
7	ナイフ (ロープ切断用)		◎	○
8	ヘルメット	◎	◎	◎
9	ハーネス		◎	◎
10	ビレイ用 グローブ (皮手袋)	◎	◎	◎
11	カラビナ	◎(2枚)	◎(2枚以上)	◎(4枚)
12	カラビナ(安全環付)	◎(2枚) そのうちの1枚は HMS型が望ましい	◎(3枚以上) HMS型1枚以上、 変形D型1枚以上	◎(4枚以上) HMS型1枚以上、 変形D型1枚以上
13	クイックドロウ		◎(1本以上)	◎(2本)
14	スリング 60cm テープスリング(ダイニーマほか)	◎(2本)	○	◎(2本以上)
	スリング 120cm テープスリング(ダイニーマほか)	◎(2本)テープ スリングが望ましい	◎(2本以上)	◎(2本以上)
15	プルージックコード(ロープスリング)		◎(2本以上) フリクションヒッチ用	◎(2本) フリクションヒッチ用
16	確保器具(ATCガイド、ルベルソ等セルフブレーキ機能のあるもの)		◎	◎
17	PAS(デ이지ーチェーン等セルフビレイ用)		◎	◎
18	アッセンダー (タイプロック含む)		○	○
19	プーリー		○	○
20	クライミングロープ		◎ 自己脱出・支点構築用 (ダブルロープ20m以上)	◎ シングルロープでも ダブルロープでも可
21	クライミングロープ(8mm以上×20m以上)	○		
22	その他山行で良く使う装備及び登攀具	○	○	○

\*フリクションヒッチ : マッシュャー結び(オートブロック)、プルージック結びの総称。

\*アッセンダー : 登高器とも呼び、固定されて吊るされたロープを登る為の登攀器具。ロープにセットすると、カムの働きにより、上方には移動するが下方には移動しない仕組みになっている。ユマールやタイプロック、シャント、マイクロトラクションなど。

11. 注意事項

- (1)保険につきましては、予め各自ご加入のほどお願い致します。
- (2)神奈川県山岳連盟会員の申込みを優先致します。
- (3)天候、参加人員等で内容を一部変更する場合があります。予めご了解下さい。
- (4)個人情報については、当連盟規約に則り適切に管理します。
- (5)講習会の記録資料やHPの媒体物として、講習会の当日の画像を記録し、後日岳連名で公表する場合がありますので、ご承知おきください。